

# がん患者さんとご家族のための おしゃべりサロン

都立駒込病院  
サロン便り No. 63  
(2017年4月発行)



2017年3月10日に第70回“おしゃべりサロン”を開催しました。体験者6名（男性2名、女性4名）、家族1名（女性1名）、合計7名が参加されました。お一人から入院中の時間の過ごし方についてご質問があり、それぞれ、お笑いのDVDを何回も見たこと、長編の本を何度も読み返したこと、音楽などひたすら楽しい事、好きな事だけをして過ごしたなど、体験に基づく情報提供で盛り上がりました。



本日のサロンは三つのルール(①自分のことは自分の言葉で話す、②お話は評価することなく聴く、③ここでの話はこの場限りにする)を約束し、自己紹介から始まりました。入院中のよかったこと困った事等の話し合いの中から、心に響いた言葉を紹介します。

○治療が終わり今は経過観察中。同じ年代の人と話すことがなかったのでサロンでお話できたら良い。

○サロンに来て同じがんの方の体験を聞いた。飄々とがんと暮らしていく生き方もある事を知り手術を決意した。自分の命を救ってくれたのはサロンだと思っている。

○自分の話を聞いてくれる人がいないのでサロンに来た。前回有意義な話が聞けたので今日も来た。

○手術方法を胸腔鏡にしてもらった。自分で決めたので後悔しないと腹を決めた。心が決まらず揺れているときが一番つらい。

○ドレーンがついているだけで憂鬱。抜けると開放感がある。

○病院の中に中庭があったので、朝晩10分くらい歩いた。歩くのは大事と思った。

○前には考えたこともなかったが退院する頃にはアリンコが踏めなくなった。

○DVDや音楽など、制限がなければひたすら楽しい事、好きなことをしていた。

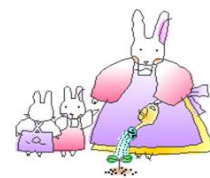
○退院したら何をしたいかという事を書き出した。目標をもつことが大事。

○抗がん剤治療を始めてから、味覚が変わったり、臭いが嫌になったことを先生に言ったら食べられるものだけ食べればよいと言われた。

○サロンは、がんについて聴きながら、話しながら、考えることができる場。

患者さんやご家族のお話を聞いて、ご自分の思っていることを話してみませんか。スタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 次回・次々回のご案内



- 日時：毎月・第2金曜日（13時～15時）  
2017年5月12日（金）  
2017年6月9日（金）
  - 場所：都立駒込病院 本館3階  
患者サロン(中央エレベーター横)
  - 対象：主にがん患者さん・ご家族  
どちらの医療機関に掛かっている方も参加出来ます。
- \* 予約はいりません / 参加費は無料です